

取扱説明書

Vベルト駆動ローラコンベヤ
SV・VDRC

△

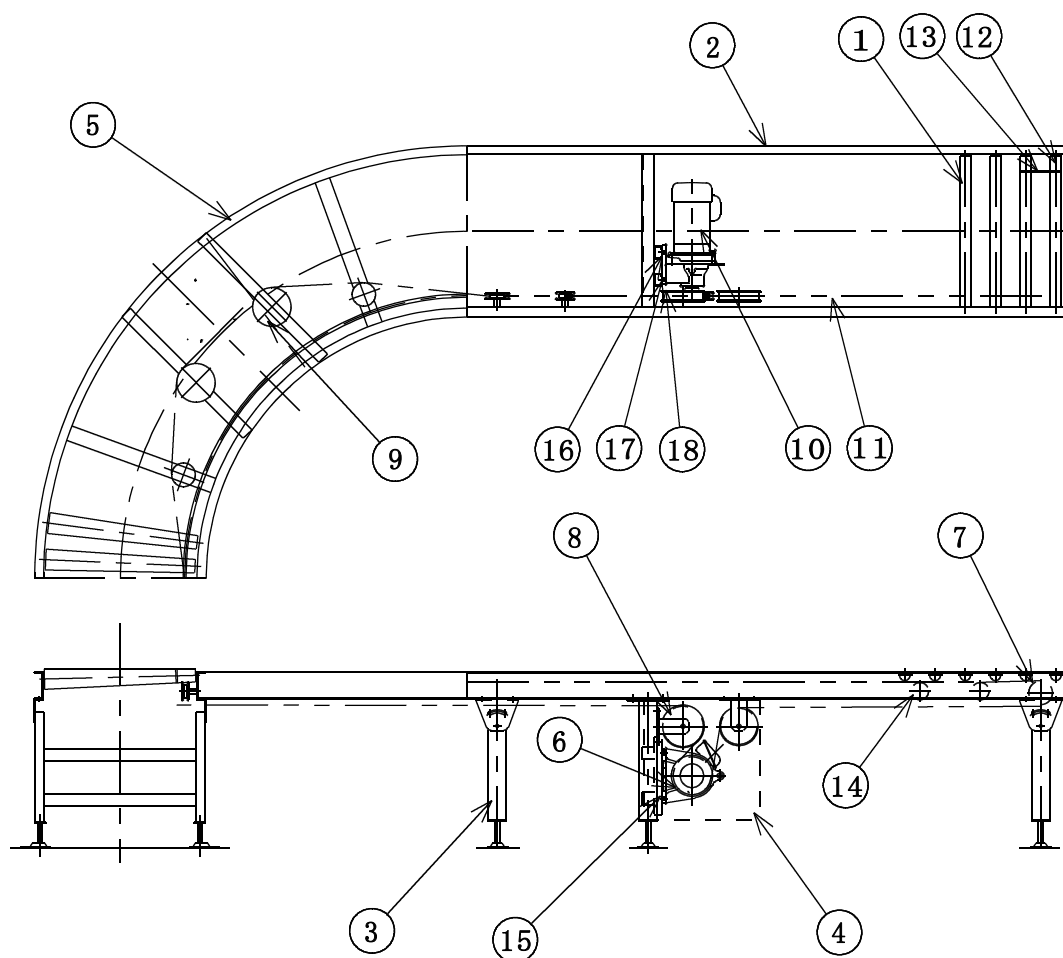
△

△

1. 構造説明

Vベルトとプーリの摩擦力によってVベルトを走行させ、そのVベルトをキャリヤローラに下面より圧接し、摩擦力でローラを駆動するコンベヤです。

2. 各部の名称



- | | | |
|----------------|--------------|--------------|
| ①. キャリヤローラユニット | ⑨. ベンドプーリ | ⑰. スプロケット |
| ②. フレームユニット | ⑩. モータ | ⑱. テークアップボルト |
| ③. スタンドユニット | ⑪. Vベルト | ⑲. ロックナット |
| ④. ドライブユニット | ⑫. 連動ローラ | ⑳. 押しナット |
| ⑤. カーブユニット | ⑬. 連動丸ベルト | ㉑. 引きナット |
| ⑥. ドライブプーリ | ⑭. プレッシュャプーリ | ㉒. 駆動ベース |
| ⑦. エンドプーリ | ⑮. モータ取付ボルト | ㉓. 連結板 |
| ⑧. スナブプーリ | ⑯. ローラチェーン | |

3. 取扱説明

3-1 フレームユニットの接続

- (1) 畳んであるVベルトを解きながらスタンドユニット、フレームユニット、ローラ、各プーリ間に通し、各取付ボルトを仮締めします。
- (2) フレームユニットの直線度を目視調整し、連結板、スタンドを本締めします。

3-2 コンベヤレベル

相手乗り移り部とのレベル合わせをスタンド下のボルトで行います。

3-3 プーリアライメント（芯出し）の調整

プーリの直線度を目視調整し、取付ボルト確実に締めて下さい。

[Vベルトがプーリから外れるのはアライメント不良です。]

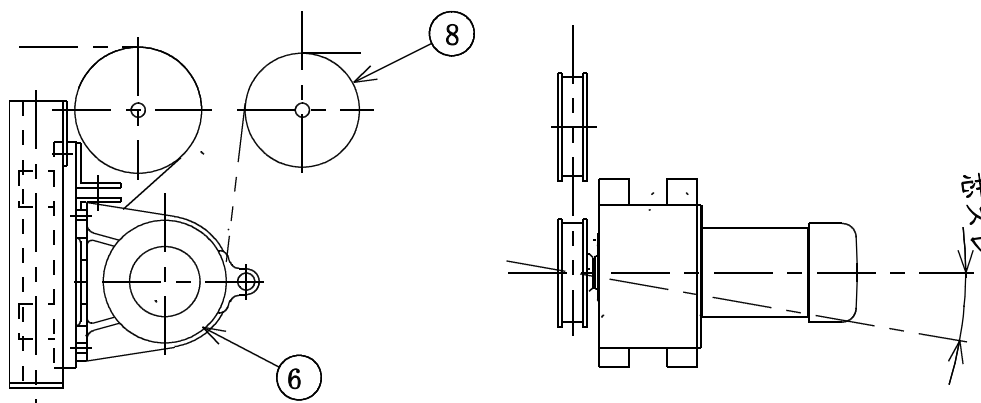
3-4 テークアップ調整

初期据付時及び、Vベルトが弛んだとき、ドライブプーリのところでスリップしたときにテークアップ調整します。

⚠ 注意

運転中に回転部に巻き込まれるおそれがあります。作業時は十分注意してテークアップ調整して下さい。

TYPE I



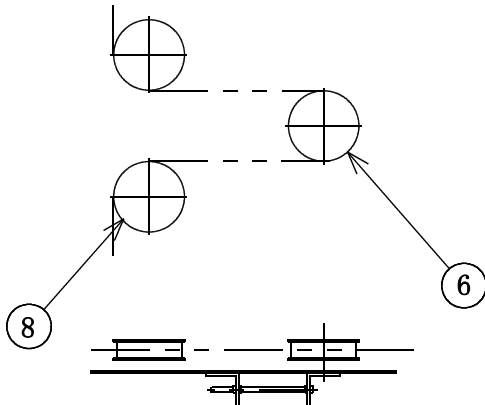
- (1) モータ取付ボルトを緩めます。
- (2) テークアップ用ロックナットを緩めます。
- (3) 押しナットを廻してVベルトを張ります。

⚠ 注意

各部品の寿命に悪影響をおよぼすおそれがあります。過度に引っ張らないで下さい。

- (4) 芯ズレのないことを確認してから、モータ取付ボルトを確実に締めて下さい。
- (5) ロックナットを確実に締めて下さい。

TYPE II 1 駆動でVベルトを連動している場合



- (1) テークアップボルト用ロックナットを緩めます。
- (2) 押しナットを廻してVベルトを引っ張ります。

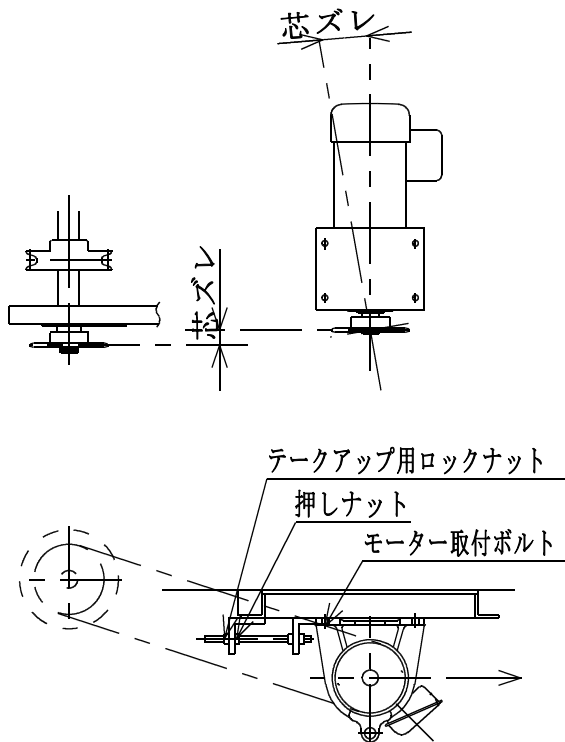
注意

各部品の寿命に悪影響をおよぼすおそれがあります。過度に引っ張らないで下さい。

- (3) ロックナットを確実に締めて下さい。

3-5 ローラチェーンの調整 [オプション]

(モータからドライブ軸までの動力伝達を、ローラチェーンで実施している場合)



- (1) モータ取付ボルトとテークアップ用ロックナットを緩めます。
- (2) 押しナットを廻してローラチェーンを引っ張ります。
このときテークアップボルトから外れるほど弛みのあるときはローラチェーンを切断して下さい。

[各種チェーン取扱説明書参照]

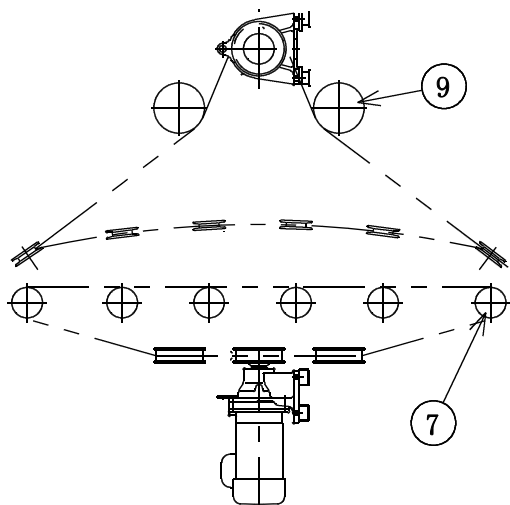
注意

各部品の寿命に悪影響をおよぼすおそれがあります。過度に引っ張らないで下さい。

異音の発生や、磨耗の原因になるので、アライメントずれのないように調整して下さい。

- (3) モータ取付ボルトとテークアップボルト用ロックナットを確実に締めて下さい。

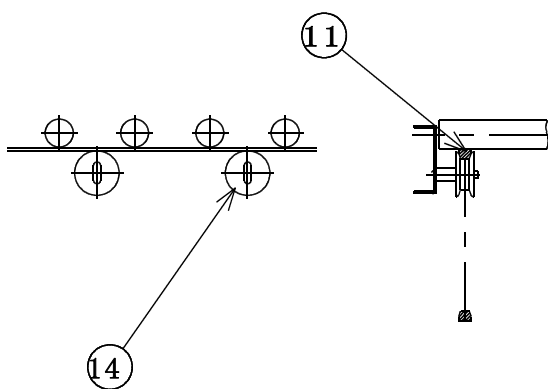
3-6 カーブ部のプーリアライメント調整



- (1) ベンドプーリの取付ボルトを緩めます。
- (2) エンドプーリの延長線上に、ベンドプーリ外周が接するまでスライドさせます。
【このアライメントがズレますと、ベルトが外れます。】
- (3) ベンドプーリの取付ボルトを確実に締めて下さい。

3-7 プレッシャプーリの圧力調整 (搬送力の調整)

・搬送物がローラ上に停滞するような時、プレッシャプーリを上をスライドします。



- (1) プレッシャプーリの取付ボルトを緩めます。
- (2) プレッシャプーリを押し上げます。

⚠ 注意

各製品の寿命に悪影響をおよぼすおそれがあります。過度に押し当てないで下さい。

- (3) プレッシャプーリの取付ボルトを確実に締めて下さい。

点検リスト		Vベルト駆動ローラコンベヤ SV・VDRC			△	
					△	
△						
点検	点検箇所	符号	点検項目	診断方法	備考	
15日	Vベルト	⑪	Vベルトの伸び	目視		
	ローラチェーン ※	⑫	チェーンの伸び	目視	各種チェーン 取説参照	
1ヶ月	キャリヤローラ ユニット	①	回転不良	目視		
	Vベルト	⑪	損傷	目視		
	ローラチェーン ※	⑫	給油	目視	各種チェーン 取説参照	
	連動ローラ丸ベルト	⑬	ロープ損傷	目視		
	ドライブプーリ	⑥	セットボルトの緩み	目視・打診		
	エンドプーリ	⑦	回転不良	目視		
	スナブプーリ	⑧	回転不良	目視		
	バンドプーリ	⑨	回転不良	目視		
3ヶ月	モータ	⑩	異常音の発生	聴診	モータ 取説参照	
			モータ部の発熱	触診		
	sprocket ※	⑰	セットボルトの緩み	目視・打診	摩耗限界 10%	
			歯の摩耗	目視		
各部品取付ボルト	全体	ボルトの緩み	目視・打診			
6ヶ月	フレームユニット	②	部材の変形, 損傷	目視		
			塗装ハゲ	目視		
			発錆の有無	目視		
※印は機種によっては使用していない場合があります。						

トラブル シューティング	Vベルト駆動ローラコンベヤ SV・VDRC		△	
現 象	原 因	処 置		
ベルトが 外れる	プーリアライメント不良	[3-3項] 参照		
	ベルトの弛みすぎ	[3-6項] 参照		
ローラチェーン が外れる	ローラチェーンの伸び	[3-4項] 参照		※
搬送物が 停滞する	プレッシャプーリ圧力不足	[3-5項] 参照		
	搬送物底面不良	[3-7項] 参照	排除して下さい	
	ベルトの弛みすぎ	[3-7項] 参照		
プーリからの 異音	ベアリング破損	交換		
キャリアローラ からの異音	ローラベアリング破損	交換		
ドライブ ユニット からの異音	ローラチェーンの伸び	各種チェーン取説参照		
	ローラチェーン張り過ぎ			
	ローラチェーン給油不足			
<p>※印は機種によっては使用していない場合があります。</p>				